

* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) *



令和8年第24週 (6月8日～6月14日)

感染性胃腸炎にご注意ください

今週は2名の報告がありました。気温や湿度が高くなる時期は、細菌による感染性胃腸炎が発生しやすくなります。予防のために、食事前や調理前後の手洗いをし、食品は十分に加熱しましょう。また、調理器具の洗浄・消毒や食品の適切な温度管理も大切です。

ダニ媒介感染症について

近年、マダニによる感染症の報告が全国的に増加傾向です。春から秋にかけて、草むらや山林などに生息するマダニの活動が活発になりますので、屋外での活動が増える時期は、ダニ媒介感染症に気をつけましょう。

〈主なダニ媒介感染症〉

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)、日本紅斑熱、つつが虫病 など

〈予防のポイント〉

- ・山や草むらに入るときは、肌の露出を避ける服装 (長袖・長ズボン・足を覆う靴) をしましょう。
- ・帰宅後はすぐに入浴し、体にダニがついていないか確認しましょう。
- ・ペットにダニ予防薬を使ったり、散歩の後にはダニがついていないか確認し、ペットが感染しないよう注意しましょう。
- ・虫よけ剤の使用でマダニの付着数は減少しますが、完全に防ぐわけではありません。様々な防護手段と組み合わせて対策をとりましょう。

〈刺されたときは〉

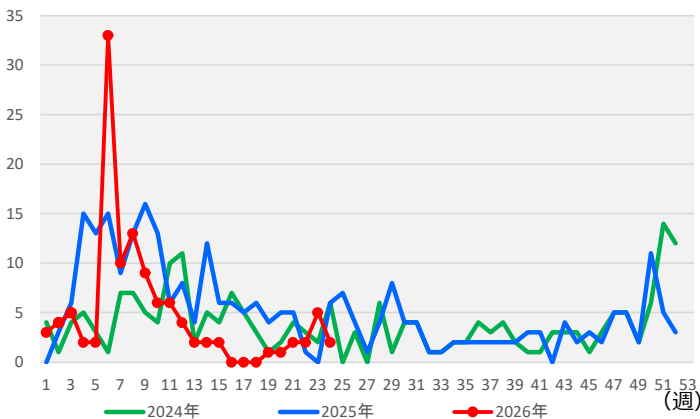
- ・無理に引き抜かず、医療機関を受診しましょう。
- ・マダニに刺された後は、数週間程度体調の変化に注意し、発熱等の症状があれば医療機関を受診しましょう。



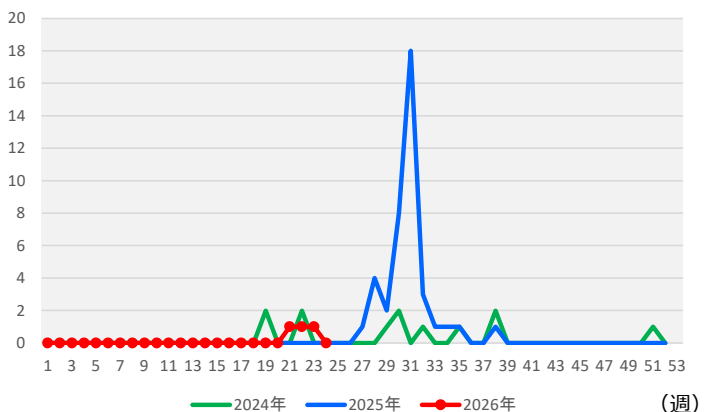
(第24週) (調査医療機関8か所の総患者数)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結核熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(みずぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻しん(全数報告)	風しん(全数報告)	百日咳(全数報告)	つつが虫病(全数報告)	
	A型	B型	不明																	
0歳																				
1～3歳																				
4～6歳																				
7～9歳																				
10～14歳																				
15～19歳																				
20歳以上								2												
今週								2												
70歳以上(再掲)																				
先週													1							

(人) 感染性胃腸炎竹田市8医療機関総数



(人) ヘルパンギーナ竹田市8医療機関総数



森・草むら・公園などに
生息しています



そのマダニ ウイルスをもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

SFTS とは

主にウイルスを保有しているマダニに咬まれて感染するダニ媒介感染症です。

春と秋は、特に注意！

**近年
増加中!!**

効果的な対策

虫よけ剤を正しく使う



1 腕・足などお肌の露出部分には約15cmの距離からスプレーしてください。

※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

2 顔・首筋には手のひらにスプレーしてお肌に塗ってください。

3 塗りムラのないように伸ばして塗り広げてください。

肌を露出しない服装



※室内外で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

マダニに咬まれた! そんな時は・・・

- ▶ 無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科）で処置（マダニの除去、洗浄など）をしてもらってください。
- ▶ マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診療を受けてください。

大分県 × アース製薬

大分県ダニ媒介感染症
情報はコチラ▶

大分県とアース製薬は包括連携協定を締結し、安全・安心・健康な暮らしに関する取り組みを進めています。

